

農業倶楽部通信

Nougyokurabutushin.2019 創刊号



30年続いた平成という時代も、もうすぐ幕を下ろそうとしています。一抹の寂しさを感じつつも湧いてくる新たな時代への期待を胸に、私たちは古から受け継がれてきた土地を守り、変わりゆく環境と向き合ってこれからも「農」にたずさわっていくことでしよう。

古き良き技は生かし、新たなスキルに柔軟に対応しながら、常に「ワクワク」を追及できる人でありたい…。そんなことも思い描きつつ、農業倶楽部通信の紙面を一新してみました！皆さんのお目に留まる情報が一つでもあれば幸いです♪

今月の 農作業★注意報



**黒星病対策
万全に！**

●**果樹**…昨年県南部で見られたEBI (DMI)耐性黒星病に加え、それと異なる耐性黒星病も確認された。自園地で発生が見られなくてもいつ発症するかわからない上、今春は温暖で病害虫の活動時期が早まると予想される。落葉や発芽部位の消毒は早期から徹底して行い、使用する薬剤選び(ナリア等のSDHI剤やQoi剤についても年1回の使用にとどめる)や、散布間隔の見直しを図ろう。

『春剪定お疲れ様です！病害虫予防に大切な適正樹勢の維持(肥培管理)の方も併せてよろしく願いします☆』

●**水稲**…種もみ浸漬は移植時期を考慮しあまり急がない。また近年使用が増えている軽量培土・楽軽培土等は使用直前に箱詰めを！(過乾燥防止)

●**そさい**…**ヒメキボシカスミカメ**
特殊報発令！横手市で国内初の被害
最初の被害発生はアスパラガスだがアカザ科、キク科、シソ科などを好み、海外ではテンサイ、ジャガイモ、ワタ、ゴマでの被害記録がある。成虫は6～9月に食害が多く年2世代発生すると見られ、防除はカメムシ類で登録のある薬剤を使用する。

国内初のヒメキボシカスミカメの被害
夏場の発生に注意



横手市のほ場

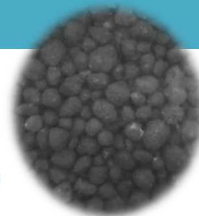
アスパラガスの茎が曲がりたり葉が白く変色したりする症状が発生

当店の

おすすめ品

プレミアム培土、
ほうねん培土 各 20kg
¥630-(税抜)

しっかりした粒が特徴で発芽時の持ち上がりも少ない。肥料入りのみだが床土、かけ土、両方に使用可能。



花・野菜種子・種芋・苗

お盆用切り花や春野菜の種子、里芋じゃがいも種子もご用意しております。予約や注文はお早目に♪

「パイプハウス、格納庫の お見積り・施工ご依頼について」

農業機械の大型化や農地集約に伴い格納庫等の需要が高まっています。秋には消費増税も控えていますが、現在施工業者が大変込み合っており夏以降の設置がおすすめですが、年内の購入をご検討の方でお見積りが希望のお客様はお早めにお問い合わせください。



★**編集後記**★ 長期予報で暖冬と発表された通り、今年は降雪量が少なく田んぼの雪ももうすぐ完全に消えそうです。ハクチョウたちも移住に向けた準備で真っ黒になりながら落穂ひろい？しています。あっという間に春ですね～。今年もよろしく願いします♪

シャリオ箱粒剤 1kg
¥4,070-(税抜)

葉いもち病、紋枯病、各種害虫を4つの成分でしっかりシャットアウト！(eco カウントは3)



使用時期は移植2日前から当日までで、床土混和がご希望の場合には「エバーゴルワイド」(税抜¥4,300)がおすすめ。

スタウトダントツ箱粒剤 1kg
¥3,470-(税抜)

葉いもち病、各種害虫を2成分で防除。床土混和はもちろん、播種時から移植時のいつでも施用可。

ホームページ

